

大正中学校より、「第9回WAY(人の道)プロジェクト」について、報告します。今回は、1月17日(水)に開催し、9名の参加者がいました。

まずは、1年生で実施した道徳の授業について、授業者から使用したワークシートを用いての報告と振り返りがあり、その後、参加者で討議しました。

本単元は、「うそ」について考える内容でした。

生徒個々に、“うそをつくことは悪いことだと思いますか?”ということ聞いたところ、「思う」・「思わない」の回答が多くありました。しかし、授業を進める中で、「場合による」と変化していった様子もありました。

なぜ、そう思うのか問いには、

- ◇ 良いうそと悪いうそがあるから。
- ◇ 相手のことを思って、良いうそをついたりするから。
- ◇ その人のためになるかならないかの違い。
- ◇ そのうそをついて相手がどう思うかによる。
- ◇ 人が傷つくことがあるから。 といった意見がありました。

また、ついて良いうそと悪いうその違いについての問いには、

- ◇ 相手のことを思ってつくうそは良い。
- ◇ 誰かをかばうのは良いうそ、人が傷ついたら悪いうそ。
- ◇ 悪意をもってつくかどうか。
- ◇ 相手がどう思うか自分を守るためのうそと人のためを思ってつくうそ。
- ◇ 相手の気持ちも問題。 といった意見がありました。

参加者からは、

- ◇ 相手との関係性があり、人によって伝わり方がちがう。また、相手のことを思うとあるが、自分を守るためのうそもあるのでは。
- ◇ そもそも、うそって何だ?という発問もあるのでは。
- ◇ 内容項目は、「相互理解、寛容」「真理の探究、創造」「友情、信頼」など目的によっても変わってくる。 といった意見がありました。

そして、聞き方や問いかけ方によって回答や意見が変わることもある。また、色々な考え方があることもわかってくるなど、子どもたちが、自分はどのように生きるべきかなどについて、時には悩み、葛藤しつつ、考えを深め、自らの生き方を育てていくことができるような「授業づくり」を今後も検討していくことを確認しました。

次回は、今年度最終回です。2023年2月28日(火)に開催する予定です。